



NanoLSI のみ使用

申請番号:

申請受付年月日: 2026/MM/DD

2026 年度 Bio-SPM 技術共同研究課題 申請書 兼 誓約書

申請者は、以下の書類を準備して、提出先にご提出ください。

- ・ 様式 1
- ・ 申請責任者の研究経歴書

【提出先】

金沢大学 WPI-NanoLSI Bio-SPM 技術共同研究事務局

〒920-1192 石川県金沢市角間町 Tel: 076-234-4553

E-mail: nanolsi_opf002[at]ml.kanazawa-u.ac.jp *[at]を@に置き換えてください

(1) 実験課題名

英語				
和訳				
Keywords	※英語で5つ程度挙げてください。			
利用を希望する Bio-SPM (1つ選んでください)	☐ 原子分解能/ 3D-AFM	☐ 高速 AFM	☐ SICM	☐ 細胞測定 AFM
Extended Visiting Track に申請する場合はマークしてください		☐ Extended Visiting Track		
実験課題の 新規・継続の別	☐ 新規 ☐ 継続	継続の場合、下欄も記入してください。 (新規の場合は記入不要です。)		
前回の実験課題名				
前回の研究期間	20 YY/ MM ~ 20 YY/ MM			
これまでの共同研 究における成果 (Publications, etc.)				

(2) 申請者（実験責任者）

氏 名 (ふりがな)			
生年月日	YYYY 年 MM 月 DD 日 (歳)	性別	男 ・ 女
所属機関	機関名		
	部局名		
	職名		
	住所	〒	
	電話番号		
	E-mail		
NanoLSI アソシエイト*		☐ はい ☐ いいえ	

* 金沢大学ナノ精密医学・理工学卓越大学院プログラム修了者

(3) 申請に関わる質問

旅費(交通費、日当、宿泊費)の支援の申請	☐ する ☐ しない
NanoLSI の Bio-SPM 技術をどうして利用したいと思いましたか？最大 3 行でお答えください。	
NanoLSI の本事業についてどこで知りましたか？	
☐ 学術論文 ☐ 学会発表 ☐ 知人 ☐ HP ☐ その他(記入してください)	
NanoLSI の教職員と本申請課題の適合性について議論しましたか？	
☐ はい ☐ いいえ	※はいの場合、教職員名を記入してください。(NanoLSI の学生名は不可)

(4) 研究組織（共同実験者）

この課題に参加する全ての方（学生、博士研究員なども含む。ただし、NanoLSI のスタッフの名前を記入する必要はありません。）をリストしてください。申請者と共同実験者のみ、旅費支給の対象になります。

1	共同実験者		機関名・部局名	
	氏名		住所	〒
	ふりがな			
	職名			
	年齢	歳		
	性別	男 ・ 女	E-mail:	
2	共同実験者		機関名・部局名	
	氏名		住所	〒
	ふりがな			
	職名			
	年齢	歳		
	性別	男 ・ 女	E-mail:	
3	共同実験者		機関名・部局名	
	氏名		住所	〒
	ふりがな			
	職名			
	年齢	歳		
	性別	男 ・ 女	E-mail:	
4	共同実験者		機関名・部局名	
	氏名		住所	〒
	ふりがな			
	職名			
	年齢	歳		
	性別	男 ・ 女	E-mail:	
5	共同実験者		機関名・部局名	
	氏名		住所	〒
	ふりがな			
	職名			
	年齢	歳		
	性別	男 ・ 女	E-mail:	

* 行が不足する場合は追加の上、記入してください。

* 年齢は、提出日の年齢をご記入ください。

(5) 来所予定

氏 名	来所形態・回数（※予定で構いません）	来所日数
（記入例）名野 太郎	日帰り×3 回、1 泊 2 日×2 回、3 泊 4 日×1 回	11 日
		日
合計（=来所延べ日数）		11 日

* 記入例に従ってご記入下さい(行が不足する場合は追加の上、記入してください)。

* 来所日数欄には、合計来所日数を記入してください(来所延べ日数は通常申請では **40 日以内**、**Extended Visiting Track 申請では 30 日以上 90 日以内**とします)。

* 来所は、原則 2027 年 1 月 29 日までに完了いただく必要があります。

* 来所者のうち学部学生には、旅費が支給されません。

(6) 学生の取り扱いについての誓約書

採択後、署名入り原本をご提出下さい。

貴研究所において共同実験者の学生(大学院生および学部学生)に不測の事態が生じた場合、誠意を持って対処いたします。			
指導教員等 所属部局名・職名			
署 名(自署)			
氏 名		年月日	2026/MM/DD

* 募集要項「3. その他④」をご参照ください。

* 研究組織に学生を含まない場合は、本欄への記入は不要です。

(7) 申請者(実験責任者)の誓約書

以下の項目について、同意される場合はチェックしてください。採択後、署名入り原本をご提出下さい。

☐	本申請書に記載されている事項は申請者が知る限り正確です。		
☐	実験は安全に務めて行い、危険な物品、薬品、生物試料は持ち込みません。		
☐	Bio-SPM 関連の機器やそれに付随する物品を大切に扱います。		
☐	本共同研究に基づいて得られた結果は秘匿せず、公表する予定です。		
☐	本共同研究による成果を論文発表として公表する場合には、事前に NanoLSI の受入れ研究者とオーサiershipあるいは謝辞に関して協議し同意を得ます。		
☐	本共同研究による成果に基づいて学術論文として出版した場合は、Bio-SPM 技術共同研究担当者にその旨を報告し、別刷りを pdf 形式で提出します。		
署 名 (自署)			
氏 名		年月日	2026/MM/DD

(8) 申請課題の詳細

以下の項目について、参考文献を引用しながら、本文と図表を用いて、最大 2 ページ(Extended Visiting Track では最大 3 ページ)で記載してください。

(i) 研究の意義と目的、学術的な特色

(ii) 期待される成果および本設備利用の必要性

(iii) 研究計画・方法

試料の準備状況、予備観察データがあればその概要、予想される測定日数なども記載してください。

(iv) Bio-SPM 技術に関するこれまでの経験と実績(使用したことがある機種等)

【参考文献】

[1] Author(s), "Title," Journal, Vol., Page, (Year).

[2] Author(s), "Title," Journal, Vol., Page, (Year).

[3] Author(s), "Title," Journal, Vol., Page, (Year).

以下は緊急申請の場合のみご記入ください。

(9) 緊急申請

第 1 回および第 2 回募集期間内に申請される場合、本項目への記入は不要です。

第 1 回および第 2 回募集期間外に申請を希望される場合は、事前に受入研究者の承認を得ていることが必要です。

なお、緊急申請については、年度予算の執行状況、設備利用スケジュール、受入研究者の都合等の制約により、通常の申請と比較して採択されにくい場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(i) 受入予定研究者

☐	受入予定研究者の承認を取得済みである。
受入予定研究者の情報	
氏名	
所属	

(ii) 緊急申請の理由

緊急申請を希望する理由について、簡潔に記入してください。

--